

全国大学ビブリオバトル2019

地区予選 開催レポート

(各予選会・地区決戦主催団体の情報)

中国ブロック

全国大学ビブリオバトル 2019 予選事務局

各予選会主催団体の報告

<中国 A ブロック地区決戦>

主催：梅光学院大学

● 梅光学院大学 <10月26日(土)開催>



渡邊 尚孝 ▶ ビブリオバトル普及委員会

10月26日 18:47 · 🌐

全国大学ビブリオバトル2019～首都決戦～中国Aブロック地区決戦 in 梅光学院大学CROSSLIGHT 開催報告します。

日時：2019年10月26日（土）13:00～14:30

場所：梅光学院大学CROSSLIGHT 1教室

参加者総数27名。（社会人9名、小学生1名、他大学生1名、梅光学院大学生14名、教職員2名）

梅大生は他の授業等も重なり、スタッフ確保に難儀しましたが、どうにか運営できました。中高校生がゼロであったのは残念でした。今後の課題です。

結果、下関市立大学経済学部3年生がチャンプ本獲得！

首都決戦（12/22）出場権を獲得しました。

チャンプ本は「プラチナタウン（楡修平 著）」。

その他の紹介本は以下。

「東大教授が教える やばい日本史」本郷和人 著

「自己肯定感」がもてない自分に困っています。」長沼/睦雄 著

「走れT校バスケット部」 松崎洋 著





<各予選会>

- ① 梅光学院大学子ども学部「子どもと心」演習クラス
創業支援カフェ KARASTA. <6月25日(火)開催>
- ② 梅光学院大学子ども学部演習クラス「子どもと心」
シーモール 4F サンパティオ広場 <7月7日(日)開催>
- ③ 梅光学院大学図書館及び子ども学部
梅光学院大学 CROSSLIGHT レストラン Pane di Vita<8月9日(金)開催>
- ④ 梅光学院大学子ども学部演習クラス「子どもと心」
創業支援カフェ KARASTA.<10月10日(木)開催>



渡邉 尚孝 ▶ ビブリオバトル普及委員会

10月13日 20:21 · 🌐

10月10日(木) 18:30より、“創業支援カフェKARASTA.”(下関市赤間町)にて第5回学生ビブリオバトルを開催しました。全国大学ビブリオバトル2019～首都決戦～の下関地区予選会です。

今回は「スポーツ」のテーマが設けられました。文系の学生には「スポーツはちょっと・・・。」と頭がフリーズして想像力が働かないのか、申込み切時点でエントリー1名! 開催が危ぶまれましたが、当日までには無事4名集まりました。

チャンプ本は「走れT校バスケットボール部(幻冬舎文庫 松崎洋著)」。
その他のエントリー本は、「あひるの空(講談社コミックス 日向武史著)」、「ライフル・イズ・ビューティフル(集英社)サルミアッキ著」、「ぐりとぐらのかいすいよく(福音館書店)なかがわりえこ著」でした。取り急ぎご報告まで。



渡邊 尚孝さんは北尾 洋二さん、山崎 舞奈さんと一緒にです。

10月20日 · 🌐

10/10（木）の全国大学ビブリオバトル2019～首都決戦～下関地区予選の追加報告です。

参加者総勢12名でした。観戦者には予選チャンプ本4名出そろっておりましたので、中国Aブロック決戦へ向けて戦闘モードの写真をパチリ。山口新聞10月12日朝刊の予告記事に掲載して頂きました。



<中国 Bブロック地区決戦>

主催: 島根県立大学・島根県立大学短期大学部松江キャンパス学生図書委員

● 島根県立大学・島根県立大学短期大学部松江キャンパス図書館 <10月20日(日)開催>

[https://www.facebook.com/matsue.labchan/posts/3447685938582831?_xts__\[0\]=68.ARDSOknWVqBT1kGaGL56CxuRlk1R3s5Dq7EjNF1sqn0eDZGBBCox0g2-LTCpmGRd-f9SaFxBYELtvN7kR9guZRAOLcTPgr4NgQo4PPBf3f-IO1bT5iHnNw5kEjhIQjrUV83ppz7mGc07cUP7TG-PJnAK33NsCKwUizCjrozGnQXvwUNknB_Vn4YoPgnfBK9hrstE2bhuKtrdPFfHWzK330gVJhnbrdBoPwSJTfqcwbvYKaoGlc7Sxtp5wqvLimbu5F4Lb3a4pq3ftumjFV3aDBX-NAQSFT6UmXmTNwaRfbaud3kGNYwBkT1xCi2VXoIC9WBDzdVgrRtH9unlfrAVA4CLA&_tn_=-R](https://www.facebook.com/matsue.labchan/posts/3447685938582831?_xts__[0]=68.ARDSOknWVqBT1kGaGL56CxuRlk1R3s5Dq7EjNF1sqn0eDZGBBCox0g2-LTCpmGRd-f9SaFxBYELtvN7kR9guZRAOLcTPgr4NgQo4PPBf3f-IO1bT5iHnNw5kEjhIQjrUV83ppz7mGc07cUP7TG-PJnAK33NsCKwUizCjrozGnQXvwUNknB_Vn4YoPgnfBK9hrstE2bhuKtrdPFfHWzK330gVJhnbrdBoPwSJTfqcwbvYKaoGlc7Sxtp5wqvLimbu5F4Lb3a4pq3ftumjFV3aDBX-NAQSFT6UmXmTNwaRfbaud3kGNYwBkT1xCi2VXoIC9WBDzdVgrRtH9unlfrAVA4CLA&_tn_=-R)



松江キャンパス学生図書委員

10月23日 · 🌐

＊飛鳥祭（ビブリオバトル）つづき＊

島根地区決戦は学生図書委員が主催で行われました！！

この日の予選で見事チャンプを獲得した島根大学法文学部言語文化学科3年の立石彩夏さん、そして、本学の予選を勝ち抜いた県立大松江・地域文化学科1年の山登夏葵さん、村上翔太さんの三人がバトラーとしてプレゼンをしました！！

三人みんな、聴き手の心を掴む素晴らしいお話っぷりで、観戦者の方の心をがっちり掴んでいたと思います😊✨

そして投票の結果・・・有川浩さんの『阪急電車』を紹介した島根大学の立石彩夏さんがチャンプに選ばれました。立石さんは、12月22日に東京で行われる本戦（全国大会）に出場されます。おめでとうございます！！

今回予選、決戦で惜しくも優勝を逃した方は、ぜひまた来年以降もビブリオバトルに挑戦してみてくださいなと思います🐰✨

また、観戦に来て下さった皆さんの中にはビブリオバトルを見るのが初めてという方もおられたのですが、「紹介されていた本が読みたくなった」「また見たい」といった声を数多くいただきました。ご来場ありがとうございました！！

※バトラーの皆さんの3ショットの背景が、「予選」となっていますが、正しくは「決戦」です。失礼しました💧

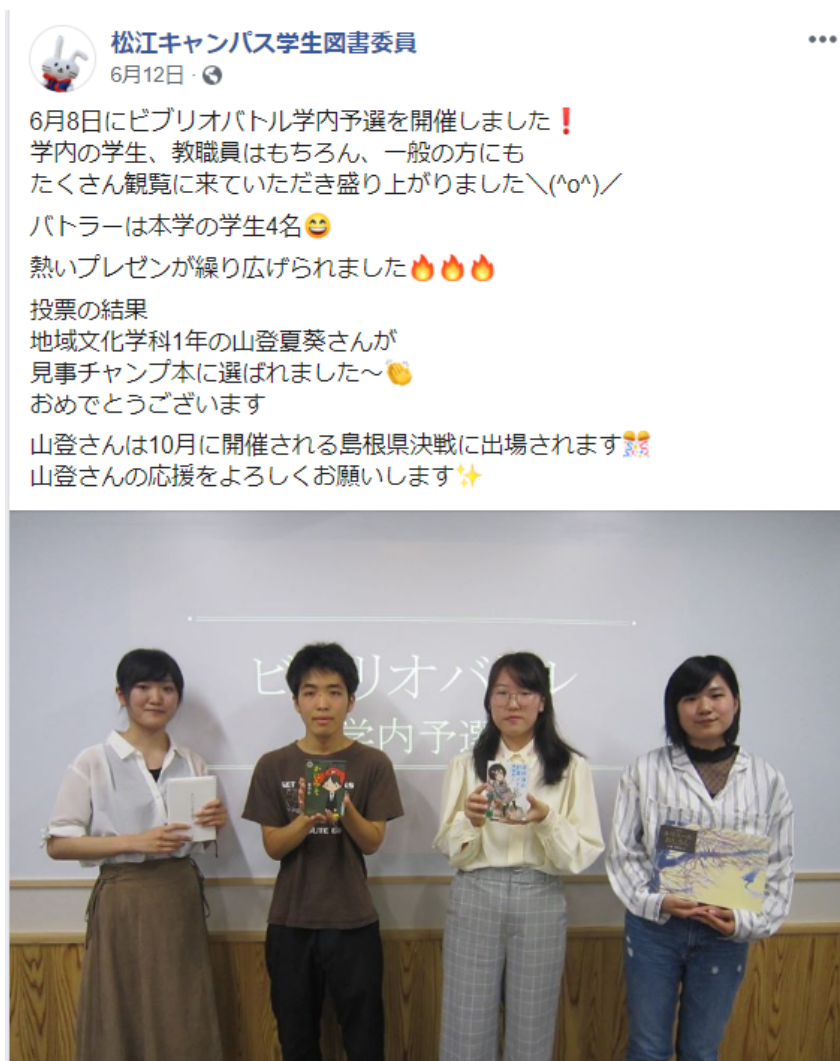


<各予選会>

① 島根県立大学・島根県立大学短期大学部松江キャンパス学生図書委員

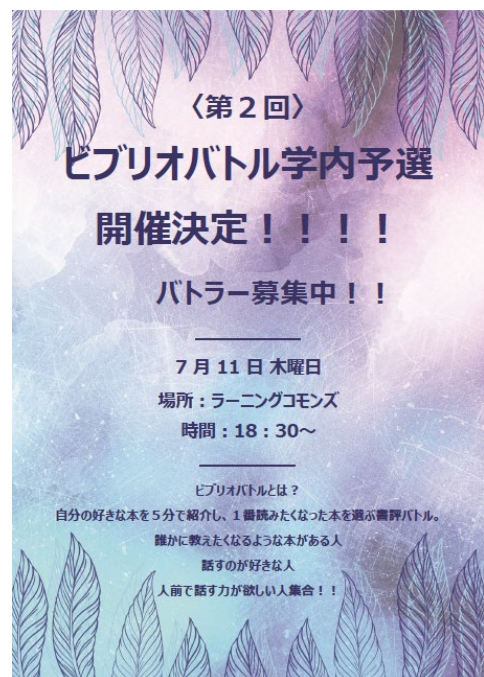
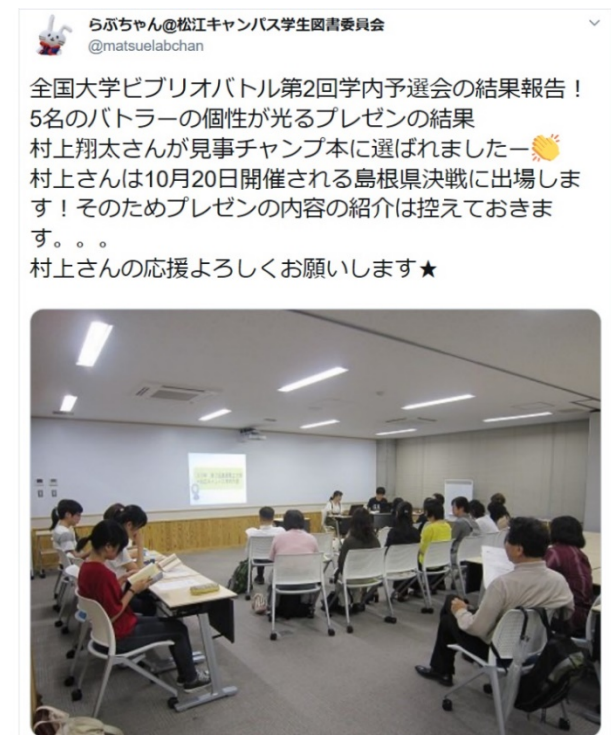
島根県立大学・島根県立大学短期大学部松江キャンパス図書館<6月8日(土)開催>

[https://www.facebook.com/matsue.labchan/posts/3071805049504257?_xts__\[0\]=68.ARCKJMgGwz_ht_C59BYH0kCPpRew2U3kJgVtXpbazlZvQWzy086l_vuxflsalO3tq07dsRgXC6kAvlpwWPEQVYYDpBXowl7gJ5ztS9EDP3cWtnZzZBnK_EV7bsL09iozIVSt4wXXqkwGe6i807qfLQj8QVXJKPHNXeOZA6iGYWKokl7gO4tQETHWOA4E_oASn9-Piqwmmtt56zelpWKdhwrrWol3785_o5H894RSof678gD3eq3rQeeP06Y81ydKjaUKD7POtuEvxTeVHSQDGvXdFbSBMDmxjss0GNH6cwD8sZ6fmu_Bnm5w8LYtcZ84vpg_qLu6jfh5OBcxDOuc1Jl3g&_tn_=R](https://www.facebook.com/matsue.labchan/posts/3071805049504257?_xts__[0]=68.ARCKJMgGwz_ht_C59BYH0kCPpRew2U3kJgVtXpbazlZvQWzy086l_vuxflsalO3tq07dsRgXC6kAvlpwWPEQVYYDpBXowl7gJ5ztS9EDP3cWtnZzZBnK_EV7bsL09iozIVSt4wXXqkwGe6i807qfLQj8QVXJKPHNXeOZA6iGYWKokl7gO4tQETHWOA4E_oASn9-Piqwmmtt56zelpWKdhwrrWol3785_o5H894RSof678gD3eq3rQeeP06Y81ydKjaUKD7POtuEvxTeVHSQDGvXdFbSBMDmxjss0GNH6cwD8sZ6fmu_Bnm5w8LYtcZ84vpg_qLu6jfh5OBcxDOuc1Jl3g&_tn_=R)





- ② 島根県立大学・島根県立大学短期大学部松江キャンパス学生図書委員
 島根県立大学・島根県立大学短期大学部松江キャンパス図書館<7月11日(木)開催>
<https://twitter.com/matsuelabchan/status/1156028283466555393>



③ 島根大学図書館コンシェルジュ

島根県立大学松江キャンパス図書館<10月20日(日)開催>

[https://www.facebook.com/matsue.labchan/posts/3447647845253307?_xts__\[0\]=68.ARDxo8orNbsDxpBbnxI-6O0Rc7qeGRLO3znFxTtXEnkFNR1q6_MaxW576Lsi0rM1dkA3lpNvzT1FyG45oSGeLlu1tiHnUd5PBA_v4wTDgQjFJYyDRM3nVqjsEpIcJ9HE1xDsuajJiFE3I-FT4hjTjtoRHObkc2m5VZGG0zJXK5Gd4CTPXuC7wmk5VGX3-pr6iWOK_PfNGplrEcjg01uLMfnDWL4L9ng7tZZMchcSvGjxBqOUCic0f-MmXgKI6Hm6dHPSSf5MvG4s5E8pLCSSRTR6yW2btGUZgi3w78HW5EWnUrYINZhFJmfeGvIeRktfoTJcjjcR-U7dxakZUZRjwuq4nA&_tn_=-R](https://www.facebook.com/matsue.labchan/posts/3447647845253307?_xts__[0]=68.ARDxo8orNbsDxpBbnxI-6O0Rc7qeGRLO3znFxTtXEnkFNR1q6_MaxW576Lsi0rM1dkA3lpNvzT1FyG45oSGeLlu1tiHnUd5PBA_v4wTDgQjFJYyDRM3nVqjsEpIcJ9HE1xDsuajJiFE3I-FT4hjTjtoRHObkc2m5VZGG0zJXK5Gd4CTPXuC7wmk5VGX3-pr6iWOK_PfNGplrEcjg01uLMfnDWL4L9ng7tZZMchcSvGjxBqOUCic0f-MmXgKI6Hm6dHPSSf5MvG4s5E8pLCSSRTR6yW2btGUZgi3w78HW5EWnUrYINZhFJmfeGvIeRktfoTJcjjcR-U7dxakZUZRjwuq4nA&_tn_=-R)



松江キャンパス学生図書委員

10月23日 · 🌐

* 飛鳥祭つづき *

飛鳥祭二日目の10/20(日)は、全国ビブリオバトル2019島根地区予選・決戦も行われました!!

予選は、島根大学図書館コンシェルジュさまが主催をされ、4人のパトラーが熱い接戦を繰り広げました 📖 ✨

本学からは、野村星歌さんがパトラーとして参加しました。

残念ながら、チャンプには選ばれませんが、発表を聴いて「読んでみたい!!」と思わせるような、素敵なプレゼンでした。

予選が終わり・・・次はいよいよ決戦です!⇒つづく



<中国 Cブロック地区決戦>

主催:尾道市立大学小川研究室・啓文社連合

● 尾道市立中央図書館<12月1日(日)開催>

https://onomichi.mypl.net/article/machinaka_onomichi/32322



全国大学ビブリオバトル2019 地区決戦 中国地区Cブロック

<開催日>

12月1日(日)

<参加者>

パトラー 7人

オーディエンス 52人

計 59人

たくさんの方に参加していただきました。

今回のパトラーを発表順に紹介させていただきます。(発表順 から)

- 1、大森咲季さん(写真下段 中央)
(尾道市立大学 経済情報学部 経済情報学科 3年)
- 2、加藤陽介さん(写真上段 左から2人目)
(福山市立大学 都市経営学部 都市経営学科 3年)
- 3、駒城 優里さん(写真下段 左)
(尾道市立大学 経済情報学部 経済情報学科 4年)
- 4、五嶋屋志乃さん(写真下段 右)
(尾道市立大学 経済情報学部 経済情報学科 3年)
- 5、後藤大介さん(写真上段 左から4人目)
(尾道市立大学 経済情報学部 経済情報学科 4年)
- 6、難波崇平さん(写真上段 左から3人目)
(尾道市立大学 経済情報学部 経済情報学科 4年)
- 7、服部圭さん(写真上段 左から5人目)
(尾道市立大学 芸術文化学部 日本文学科 3年)

<結果発表>

地区決戦 中国地区Cブロックのチャンプとなったのは、**7、服部圭さん(23票)**でした！

これによって、服部さんは、12月22日によりうり大手町ホールにて開催される全国決戦への出場権を獲得されました。

<本の紹介>

今回プレゼンされた本の感想をコメントと共に紹介していきます。

1、大森咲季さんが紹介

『「I Love You」の訳し方』望月竜馬 (雷鳥社)

人それぞれ愛の訳し方があり、この本で紹介されている作家の方も知ることが出来るいい本だなと思いました。

2、加藤陽介さんが紹介

『読書する人だけがたどり着ける場所』深木章子 (角川文庫)

本の題名が特徴的でぜひ私も読んでみよう！と思わせてくれる本でした。本を読む前と読んだ後で、本に対する考えが変わりそうですね。

3、駒城 優里さんが紹介

『チア男子！！』朝井リョウ（集英社文庫）

“チア”といえば女子のイメージですがこのチア男子！！ではチアに熱心に取り組む男子がいっぱい登場してきます。仲間との友情、また応援してくれている人々が鮮明に描かれています！

4、五嶋屋志乃さんが紹介

『ピアニストの脳を科学する 超絶技巧のメカニズム』古屋晋一（春秋社）

ピアニストは両手がなぜあんなにも動くのでしょうか。そんな謎を脳や耳などから読み解く本です。休憩中に五嶋屋さんがピアノを弾いてました。きれいな音色ありがとうございました。

5、後藤大介さんが紹介

『猫には推理がよく似合う』深木章子（角川文庫）

推理小説でしかも猫がしゃべる！！なんという設定...気になりますね。

なぜしゃべれるようになったかも作中で出てくるそうです。ぜひ気になる方は読んでみてください！

6、難波崇平さんが紹介

『広告のやり方で就活をしてみた』小島雄一郎（株式会社宣伝会議）

自分という“商品”の売り出し方をこの本で学んだとおっしゃっていてとても興味を持ちました。

自己分析とは自分を分析し、何が強みが考えることが大事でこの本はぜひ就活で生かせそうですね。

7、服部圭さんが紹介

服部さんは決勝戦に進むため本の紹介は後日します。

とても興味深い本でその本に対する熱い思いもとても伝わってきました。

ぜひ決勝戦頑張ってください！！



バトラーの方々



優勝者の服部圭さん、おめでとうございます！

http://www.octv.co.jp/news-info/20191204_bburiobatoru

大学ビブリオバトル 尾道

全国大学ビブリオバトル地区決戦（尾道） 2019年12月4日放送

大学生の本の書評合戦、「全国大学ビブリオバトル」の地区決戦が12月1日、東久保町の市立中央図書館でありました。

ビブリオバトルは、5分の持ち時間で、一冊の本を紹介し、投票で一番読みたくなった本を決める「書評合戦」で、全国で様々な年代を対象にした大会が行われています。

大学生を対象にしたこの大会は、各地で地区決戦が行われ、選ばれた36人は、12月に東京で開かれる全国大会へ出場します。

尾道の地区決戦には、およそ30人が参加した予選を勝ち抜いた7人が出場し、全国大会出場をかけて、本を紹介しあいました。

尾道市立大学の大森咲季さんは、「愛や恋」をテーマにした本を紹介し「日本語は最もロマンチックな言語」とPRしていました。

今まで読書の経験が無く「初めて読んだ本」を紹介したという、福山市立大学の加藤陽介さんは、本を読むことで得られたものなどを交えて、その魅力をアピールしていました。

投票の結果、尾道市立大学日本文学科の服部圭さんが、投票者の半数近い得票を集め、全国出場を決めました。12月に東京の読売ホールで行なわれる大会に臨みます。

尾道大会の優勝者からは、過去に全国3位に輝いた人が、2人出ていて、今回も上位入賞が期待されます。

https://twitter.com/keibunsha_book

啓文社
@keibunsha_book

【全国大学ビブリオバトル2019】
中国Cブロック地区決戦

チャンプ本に選ばれたのは...

尾道市立大学 芸術文化学部 日本文学科の服部圭さんが
プレゼンした
『少年の名はジルベール』(著：竹宮恵子 刊行：小学館)でした！

7人のバトラーがプレゼンされた本、どれも読みたくなるものばかりでした！



<各予選会>

① 福山市立大学附属図書館

福山市立大学 3階多目的ホール <10月31日(木)開催>

https://www.fcu.ac.jp/lib/news/img/meet_201911.pdf



第82号

2019.11.1 発行

福山市立大学 附属図書館



ビブリオバトル2019 予選会結果発表！



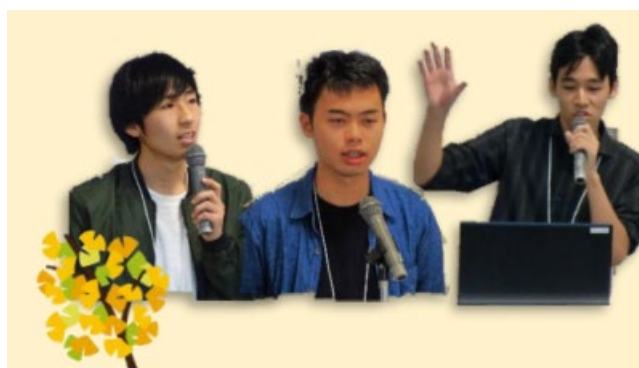
10月31日(木)に、本学で地区予選会が開催されました。5人の発表者による熱戦が繰り広げられた結果、チャンプ本は

都市経営学部3年の加藤陽介さん紹介

「読書する人だけがたどり着ける場所」に決定しました！加藤さんは、中国Cブロック地区決戦(12/1(日)尾道市立中央図書館)へ出場します。地区決戦で勝ち抜くと全国大学ビブリオバトル2019～首都決戦～(12/22(日)よみうり大手町ホール)への出場権を獲得します！

★今回のビブリオバトルで紹介された本

- 読書する人だけがたどり着ける場所 / 齋藤孝著 (SB//460)
- ジャニーズは努力が9割 / 霜田明寛著 (SCS//824)
- ホモ・デウス:テクノロジーとサピエンスの未来 / ユヴァル・ノア・ハラリ著 (204/H32/1-2)
- サピエンス全史:文明の構造と人類の幸福 / ユヴァル・ノア・ハラリ著 (209/H32/1-2)
- 大学で人気の先生が語る「失敗」「挑戦」「成長」の自伝 / 佐藤剛史 (IJS//747)



② 尾道市立大学小川研究室・啓文社連合
尾道市立大学 303 講義室 <10 月 25 日(金)開催>



https://onomichi.mypl.net/article/machinaka_onomichi/32322

全国大学 ビブリオバトル2019

【第1回】予選会

〈開催日〉

10月25日(金)

〈参加者〉

パトラー 4人

オーディエンス 14人

計 18人

今回のパトラーを発表順に紹介させていただきます。(写真左から)

- 1、山口 蒼良さん(経済情報学科 3年)
- 2、近藤 雅希さん(経済情報学科 4年)
- 3、駒城 優里さん(経済情報学科 4年)
- 4、沖田 有紀さん(経済情報学科 3年)

〈結果発表〉

第1回目の予選会チャンプは、3、駒城 優里さん(12票)でした！



〈本の詳細〉

今回プレゼンされた本をパトラーからのコメントと共に紹介していきます。

山口 蒼良さんの本紹介

『トイレのピエタ』 松永大司(文藝春秋)

「人生を考えさせられる作品です。そんなに重くないです。」とのこと。

2、近藤 雅希さんの本紹介

『まっぴり名探偵』 杉山亮(偕成社)

「童心に返って、何度も楽しめます。この世界観が大好きです。」とのこと。

3、駒城 優里さん

『阪急電車』 有川浩(幻冬舎文庫)

「電車の中で、スマホからふと顔を上げてみよう、という気持ちになります。」とのこと。

4、沖田 有紀さんの本紹介

『大事なことは小声でささやく』 森沢明夫(幻冬舎文庫)

「何かに悩んだとき、背中を押してくれる一冊です。」とのこと。

③ 尾道市立大学小川研究室・啓文社連合
尾道市立大学 303 講義室 <10月28日(月)開催>



https://onomichi.mypl.net/article/machinaka_onomichi/32322

【第2回】予選会

〈開催日〉
10月28日(月)

〈参加者〉
バトラー 4人
オーディエンス 13人
計 17人

今回のバトラーを発表順に紹介させていただきます。(写真左から)

- 1、王 詩儀さん(経済情報学科 3年)
- 2、上国料 映美さん(経済情報学科 4年)
- 3、尾崎 僚太さん(経済情報学科 4年)
- 4、難波 崇平さん(経済情報学科 4年)



〈結果発表〉
第2回目の予選会チャンプは、4、難波 崇平さん(7票)でした！

〈本の紹介〉
今回プレゼンされた本をバトラーからのコメントと共に紹介していきます。

1、王 詩儀さんの本紹介
『人間失格』 太宰治(集英社文庫)
「ぜひ読んでみてください。」とのこと。

2、上国料 映美さんの本紹介
『私は私のままで生きること』 著:キム・スヒョン 訳:吉川南(ワニブックス)
「人それぞれの幸せ、自分にとって幸せとは何なのか、改めて確認できるような本です。」とのこと。

3、尾崎 僚太さんの本紹介
『ドロップ』 品川ヒロシ(リトルモア)
「学生時代を楽しく思い出すことのできる1冊です。」とのこと。

4、難波 崇平さん
『広告のやり方で就活をした』 小島雄一郎(株式会社宣伝会議)
「『自分』という『商品』の売り出し方をこの本で学びました。」とのこと。

④ 尾道市立大学小川研究室・啓文社連合
尾道市立大学 303 講義室 <11 月 11 日(月)開催>



https://onomichi.mypl.net/article/machinaka_onomichi/32322

【第3回】予選会

〈開催日〉

11月11日(月)

〈参加者〉

パトラー	4人
オーディエンス	18人
計	22人

今回のパトラーを発表順に紹介させていただきます。(写真左から)

- 1、永井 一輝さん (経済情報学科 4年)
- 2、石原 遼一さん (日本文学科 3年)写真右から2人目
- 3、五嶋屋 志乃さん (経済情報学科 3年)写真左から2人目
- 4、高橋 春樹さん (経済情報学科 4年)



〈結果発表〉

第3回目の予選会チャンプは、2、石原 遼一さん (13票) でした！

ですが、石原さんは12月1日(日)に開催される『地区決戦 中国地区Cブロック』に参加できないため、繰り上げて、

3、五嶋屋 志乃さんが出場者となりました。

石原さんは当日参加できませんが、また次回もお待ちしております！！

〈本の詳細〉

今回プレゼンされた本をパトラーからのコメントと共に紹介していきます。

1、永井 一輝さんの本紹介

『FACT FULNESS』 ハンス・ロスリング/オーラ・ロスリング/アンナ・ロスリング (日経BP社)

「いま起きていることの全てがニュースではないことを知れる一冊です。」とのこと。

2、石原 遼一さんの本紹介

『劇場』 又吉直樹 (新潮社)

「大切なことをたくさん教えてくれた一冊です。胸の痛みと暖かさを抱きしめるようにして読んでいます。」とのこと。

3、五嶋屋 志乃さん

『ピアニストの脳を科学する 超絶技巧のメカニズム』 古屋晋一 (春秋社)

「このビブリアオバトルでは色々な本に出会えるし、とても楽しいです！」とのこと。

4、高橋 春樹さんの本紹介

『トラペジウム』 高山一実 (KADOKAWA)

「あなたはアイドルスマイルに飲まれたことがありますか？」とのこと。

⑤ 尾道市立大学小川研究室・啓文社連合
尾道市立大学 303 講義室 <11 月 18 日(月)開催>



https://onomichi.mypl.net/article/machinaka_onomichi/32322

【第4回】予選会

〈開催日〉

11月18日(月)

〈参加者〉

パトラー 4人
オーディエンス 16人
計 20人

今回のパトラーを発表順に紹介させていただきます。(写真左から)

- 1、大森 咲季さん(経済情報学科 3年)
- 2、杉浦 光さん(経済情報学科 4年)
- 3、鈴木 郁美さん(経済情報学科 4年)
- 4、小南 結香さん(経済情報学科 4年)



〈結果発表〉

第4回目の予選会チャンプは、1、大森 咲季さん(7票)でした！

〈本の詳細〉

今回プレゼンされた本をパトラーからのコメントと共に紹介していきます。

1、大森 咲季

『「I Love You」の訳し方』 望月竜馬(雷鳥社)

「どんな“愛”も伝えるとき、人それぞれの“言葉”に変わります。」とのこと。

2、杉浦 光さんの本紹介

『節約・貯蓄・投資の前に いまさら聞けないお金の超基本』 坂本綾子/泉美智子(朝日新聞出版)

「お金のすべてがわかります！」とのこと。

3、鈴木 郁美さんの本紹介

『やっぱり知らない東京オリンピック』 小笠原博毅、山本敦久(岩波書店)

「東京オリンピックの裏側を知ることによって、大人な考えをさせられる本になっていると思います」とのこと。

4、小南 結香さんの本紹介

『チーズはどこへ消えた？』 著：スペンサー・ジョンソン 訳：門田美鈴(株式会社扶桑社)

「“変化”に前向きになれる一冊です。」とのこと。

⑥ 尾道市立大学小川研究室・啓文社連合
尾道市立大学 402 講義室 <11 月 22 日(金)開催>



https://onomichi.mypl.net/article/machinaka_onomichi/32322

【第5回】予選会

〈開催日〉

11月22日(金)

〈参加者〉

パトラー 4人
オーディエンス 18人
計 22人

今回のパトラーを発表順に紹介させていただきます。(写真左から)

- 1、金谷 菜緒さん(経済情報学科 3年)(写真右から2人目)
- 2、後藤 大介さん(経済情報学科 4年)(写真左端)
- 3、龍光寺 千里さん(経済情報学科 3年)(写真左から2人目)
- 4、榛葉 早紀さん(経済情報学科 2年)(写真右端)



〈結果発表〉

第5回目の予選会チャンプは、2、後藤 大輔さんでした！

〈本の詳細〉

今回プレゼンされた本をパトラーからのコメントと共に紹介していきます。

1、金谷 菜緒さんの本紹介

『たぶん、出会わなければよかった嘘つきな君に』 著：佐藤青南 原案：栗俣力也(祥伝社文庫)
「病んでいる女子大生にオススメです。」とのこと。

2、後藤 大介さんの本紹介

『猫には推理がよく似合う』 深木章子(角川文庫)
「推理好きにも猫好きの方にもお楽しみいただけると思います。」とのこと。

3、龍光寺 千里さんの本紹介

『こちら、幸福安心委員会です』 鳥居洋(株式会社PHP研究室)
「曲から聞いてほしい。」とのこと。

4、榛葉 早紀さんの本紹介

『不純文学』 斜線堂有紀(宝島社)
「この本を読んで最高の一話を見つけない人はいないので安心して楽しんでください」とのこと。

⑦尾道市立大学小川研究室・啓文社連合
尾道市立大学 303 講義室 <11 月 29 日(金)開催>



https://onomichi.mypl.net/article/machinaka_onomichi/32322

【第6回】予選会

〈開催日〉

11月29日(金)

〈参加者〉

パトラー 6人
オーディエンス 22人
計 27人

今回のパトラーを発表順に紹介させていただきます。(写真左から)

- 1、田川 真由さん(経済情報学科 3年)(写真右から3人目)
- 2、小田 恵里さん(経済情報学科 3年)(写真左端)
- 3、立林 侑樹さん(経済情報学科 3年)(写真左から2人目)
- 4、森 茜さん(日本文学科 1年)(写真右端)
- 5、西川 成次さん(経済情報学部 1年)(写真左から3人目)
- 6、服部 圭さん(日本文学科 3年)(写真右から2人目)

〈結果発表〉

第6回目の予選会チャンプは、6、服部 圭さん(10票)でした！

〈本の紹介〉

今回プレゼンされた本をパトラーからのコメントと共に紹介していきます。

1、田川 真由さんの本紹介

『間取りの手帖 remix』 佐藤和歌子(筑摩文庫)

「住みづらい間取り全集のような感じですが面白いです。ぜひ誰かと一緒に読むのが楽しいと思います。」とのこと。

2、小田 恵里さんの本紹介

『止まりだしたら走らない』 品田遊(リトルモア)

「空いた時間にサクッと読めます。」とのこと。

3、立林 侑樹さんの本紹介

『チロと星空 犬の天文台長』 藤田旭(ポプラ社)

「チロを通して、星空に関心を抱いていく。そんな一冊です。」とのこと。

4、森 茜さんの本紹介

『好きなままで長く』 銀色夏生(角川文庫)

「見れば見るほど、読めば読むほど味が出てくるイラスト詩集。」とのこと。

5、西川 成次さんの本紹介

『おふでさき』 中田美伎(天理教道友社)

「みんなに聞いてもらえてよかった。」とのこと。

6、服部 圭さん

チャンプ本になり決戦で読むかは未定な為、控えさせていただきます
決勝戦も頑張ってください！！



<中国 Dブロック地区決戦>

主催:広島県立図書館、広島県大学図書館協議会、広島県立図書館友の会

●広島県情報プラザ <11月3日(日)開催>



広島文教大学附属図書館

<http://www.h-bunkyo.ac.jp/library/news/bibliozenoku-201903.html>

2019.11.07

全国大学ビブリオバトル2019 ～首都決戦～ 中国Dブロック地区決戦～ に本学学生が出場！

11月3日(日・祝)、広島県情報プラザにおいて、「全国大学ビブリオバトル2019～首都決戦～中国Dブロック地区決戦」が開催され、各大学で開催された地区予選を勝ち抜いたパトラー8名で熱いバトルを繰り広げました。

本学からはグローバルコミュニケーション学科3年生の河北芽依さんが出場しました。決戦にあわせさらに内容を充実させた『神様の願いごと』の紹介は、聴衆の方々を魅了するものでした。今回は惜しくもチャンプ本には選出されませんでしたが、「とても楽しかった。良い経験になったので、来年、リベンジしたい」と語りました。

【紹介された本】

- | | |
|-----------|----------------------|
| ・ 砥上 裕將著 | 『線は、僕を描く』 |
| ・ 米澤 穂信著 | 『真実の10メートル手前』 |
| ・ 望月 拓海著 | 『毎年、記憶を失う彼女の救いかた』 |
| ・ JUNZO著 | 『人生ドラクエ化マニュアル』 |
| ・ 沖田 円著 | 『神様の願いごと』 |
| ・ 森見登美彦著 | 『恋文の技術』 |
| ・ 別冊宝島編集部 | 『本田宗一郎 100の言葉』 |
| ・ 吉田 武著 | 『虚数の情緒：中学生からの全方位独学法』 |



本学学生が「全国大学ビブリオバトル2019～首都決戦～」地区決戦で優勝しました。

11/8 /2019

受賞・表彰

学生の活動

図書館

11月3日（日）、広島県情報プラザにおいて開催された「全国大学ビブリオバトル※2019～首都決戦～」地区決戦で、経済学部経済学科3年の末吉 祐貴さんが優勝しました。



末吉さんは、『毎年記憶を失う彼女の救い方』（望月拓海著）を紹介。本学での予選会の時よりもさらに磨きをかけた素晴らしいプレゼンテーションで観客の心を惹きつけ、広島県内の予選会を勝ち進んできた8名の学生たちが紹介した本の中から見事チャンプ本に選ばれました。

これから末吉さんは、12月22日（日）に東京よみうり大手町ホールで開催される本選に臨み、全国各地から勝ち上がった学生たちと競います。

末吉さん、おめでとうございます。全国大会でも活躍を期待しています。

<各予選会>

① 広島市立大学附属図書館 広島市立大学附属図書館内 <10月26日(土)開催>



<https://www.lib.hiroshima-cu.ac.jp/news/2003/>

ビブリオバトル@広島市立大学を開催しました

2019年10月29日

10月26日(土)、附属図書館1階・いちだい知のトライアスロンコーナーで、ビブリオバトル@広島市立大学を開催しました。本学でビブリオバトルを開催するのは今回が6回目となります。学祭でにぎわう中、附属図書館もとおきの1冊を手にした5名のバトルー(発表者)の書評合戦で盛り上がりました。

紹介本と出場者(バトルー)は以下のとおりです。[発表順]

- ①『ネガティブな感情が成功を呼ぶ』 トッド・カシュダン, ロバート・ビスワス=ディーナー 著/高山大心さん(国際学部3年)
- ②『Film analysis: 映画分析入門』 マイケル・ライアン, メリッサ・レノス 著/宮内沙也佳さん(国際学部4年)
- ③『月の影 影の海』 小野不由美 著/早井千春さん(国際学部3年)
- ④『恋文の技術』 森見登美彦 著/倉田裕貴さん(情報科学部1年)
- ⑤『自閉症の僕が飛び跳ねる理由』 東田直樹 著/原彰吾さん(芸術学部2年)

「どの本が一番読みたくなったか」を基準に観戦者で投票を行った結果、『恋文の技術』がチャンプ本に選ばれました。バトルーの倉田さんには、塩田附属図書館長から表彰状と副賞の図書カードが贈呈されました。

今年は、各々の自己紹介コメントとともに、ひょっこり本人が登場など楽しい演出も加えました。“バトル”と名がついたイベントながら、会場全体の雰囲気も和やかなイベントになりました。感想でいただいた「本の魅力と発表者の本が好きな気持ちが伝わりました」というまさにその言葉のとおり、どれも本への想いが伝わってくる素晴らしい発表でした。バトルーとして、また観戦者としてご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

チャンプ本に選ばれた倉田さんは、11月3日(日・祝)広島県情報プラザで開催される地区決戦に出場します。



- ② 福山大学附属図書館
福山大学 15 号館 2 階 附属図書館 <10 月 9 日(水)開催>
- ③ 広島工業大学附属図書館
広島工業大学附属図書館 3 階視聴覚ライブラリー<10 月 15(火)開催>
- ④ 広島大学中央図書館
広島大学中央図書館 1 階 BIBLA グループスペース<9 月 24 日(火)開催>



[https://www.facebook.com/HiroshimaULib/posts/977737615890973?_xts__\[0\]=68.ARDGTRL7-bTEeUOMQh8fC9_oilz4icwrl-5GrKc8h83J5FaJRYv94-47HrBul3WFmCFk5Y3TbyWgPLzNhkCqUgVxZSYnwFtTIY83Om8jOpogfqQE0lkFPSwziHQKAUTMtc-OxiZSngDQ_dJU0yJbs8h94ydzPBaHbQt61nuceztEtpv7NDa4cggIufQEF6BJTdVNZKNSNAvSbhnKarXgQPQI6U1ujGme6sgYbrHunfT0bTHioUh_6FoVzxZZbP8t2F48Y4CUrmrCxVaMR_yxjHWF8URHugmOVDaVelpnKS9gJmii5rP8jK5F2mUO4nkjLEEBhwPhQd88LHfku6WY&_tn_=-R](https://www.facebook.com/HiroshimaULib/posts/977737615890973?_xts__[0]=68.ARDGTRL7-bTEeUOMQh8fC9_oilz4icwrl-5GrKc8h83J5FaJRYv94-47HrBul3WFmCFk5Y3TbyWgPLzNhkCqUgVxZSYnwFtTIY83Om8jOpogfqQE0lkFPSwziHQKAUTMtc-OxiZSngDQ_dJU0yJbs8h94ydzPBaHbQt61nuceztEtpv7NDa4cggIufQEF6BJTdVNZKNSNAvSbhnKarXgQPQI6U1ujGme6sgYbrHunfT0bTHioUh_6FoVzxZZbP8t2F48Y4CUrmrCxVaMR_yxjHWF8URHugmOVDaVelpnKS9gJmii5rP8jK5F2mUO4nkjLEEBhwPhQd88LHfku6WY&_tn_=-R)

■ 2019/09/25 ■ ビブリオバトル地区予選を開催しました！



2019/9/24 (火)、中央図書館BIBLAにて、『全国大学ビブリオバトル2019～首都決戦～中国Dブロック地区予選in広大』を開催しました。

ビブリオバトルとは、発表者（パトラー）が自分のオススメの本を紹介し、参加者が「どの本が一番読みたくなったか？」を基準に投票する、知的書評ゲームです。詳しくは[こちら（ビブリオバトル公式サイト）](#)

今回は7名の方がパトラーとして参加され、約20名の方が観戦されました。

紹介された本は、以下の7冊（発表順）。

- ①『Jポップで考える哲学-自分を問い直すための15曲-』（戸谷 洋志，講談社，2016）
- ②『虚数の情緒 -中学生からの全方位独学法-』（吉田 武，東海大学出版会，2000）
- ③『ギケイキ-千年の流転-』（町田 康，河出書房新社，2016）
- ④『よだかの片想い』（島本 理生，集英社，2013）
- ⑤『青年のための読書クラブ』（桜庭 一樹，新潮社，2007）
- ⑥『止まりだしたら走らない』（品田 遊，リトルモア，2015）
- ⑦『水曜の朝、午前3時』（蓮見 圭一，新潮社，2001）

⑤ 広島文教大学
広島文教大学<10月11日(金)開催>



広島文教大学附属図書館

<http://www.h-bunkyo.ac.jp/library/news/bibliozenkoku-201902.html>

2019.10.16

全国大学ビブリオバトル2019 ～首都決戦～ 広島文教大学予選会が開催されました

10月11日(金)、広島文教大学1号館ICT教育実践室において、「全国大学ビブリオバトル2019 ～首都決戦～ 地区予選会」が開催されました。

このたびの地区予選会は学生スタッフが運営に携わりました。学生スタッフもパトラーの学生も適度な緊張感をもった予選会になりました。

参加発表者(パトラー)は4名でした。

漫画、絵本、小説、哲学書と様々なジャンルの本が紹介されました。

【紹介された本】

- ・佐々木倫子著 『チャンネルはそのまま!第6巻』
- ・松谷みよ子著 『わたしのいもうと』
- ・沖田 円著 『神様の願いごと』
- ・ポール・ラファグ著/田淵晋也訳『怠ける権利』

今回、チャンプ本に選ばれたのは、河北さんが紹介した『神様の願いごと』沖田 円著でした。
河北さんは、11月3日(日)に広島県立図書館で行なわれる中国Dブロック地区決戦に広島文教大学代表として出場します。地区決戦を勝ち抜くと12月22日(日)に行なわれる「全国大学ビブリオバトル2019～首都決戦～(よみうり大手町ホール)」への出場資格を得られます。
みなさんで応援しましょう!



⑥ 県立広島大学学術情報センター図書館
サテライトキャンパスひろしま 5階 504 中講義室<10月19日(土)開催>



<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/toshokan/biburiobatoru2019.html>

【図書館】ビブリオバトルを実施しました！

日時：10月19日（土曜日）

会場：サテライトキャンパスひろしま 504 中講義室

和やかな雰囲気の中、ビブリオバトルが開かれました。発表者4名が、それぞれのおすすめの本を1人5分で紹介し、3キャンパスから集まった参加者を交えて2～3分のディスカッションを行いました。全員による投票の結果、「チャンプ本（一番読みたくなった本）」に選ばれたのは、人間文化学部国際文化学科3年生の島本靖子さんが紹介した『線は、僕を描く』でした。

島本さんは、11月3日（日曜日）に行われる中国Dブロック地区決戦（広島県情報プラザ：14時～）に出場しますので、皆さん是非応援してください。

中国Dブロック地区決戦案内

この日紹介された4冊は、広島キャンパス図書館で近日中に展示します。他のキャンパスからの予約もできます。どうぞご利用ください。

◆参加した学生の感想

- ・聴いていて、どの本も読みたくなりました。
- ・この4人のコメントを付けて、図書館に本を展示してほしいと思います。
- ・自分がプレゼンするときの参考になりました。

◆紹介図書と発表者一覧

発表順	紹介図書	発表者氏名	学部・学科・学年
1	『デュラララ!!』 成田良悟著, KADOKAWA	堀 春菜	人間文化学部・国際文化学科・1年
2 チャンプ本	『線は、僕を描く』 砥上裕将著, 講談社	島本 靖子	人間文化学部・国際文化学科・3年
3	『パリで学んだ"暮らしの質"を高める秘訣（フランス人は10着しか服を持たない：[1]）』 ジェニファー・L・スコット著, 大和書房	川元 愛恋	人間文化学部・国際文化学科・4年
4	『内定力』 光城悠人著, すばる舎リンクエージ	平松 宏将	経営情報学部・経営情報学科・3年

◆発表の様子



◆ディスカッションの様子



◆発表者



◆参加者



⑦ 広島商船高等専門学校図書館
広島商船高等専門学校図書館<10月7日(月)開催>



独立行政法人 国立高等専門学校機構
広島商船高等専門学校
National Institute of Technology (KOSEN), Hiroshima College

<http://www.hiroshima->

cmt.ac.jp/facility/docs/354f1801e1dbbd619267caf425acab7967c23061.pdf

ビブリオバトル in 広島商船を開催しました

2019年10月7日(月)16:15より、図書館ラーニング・コモンズにおいて標記のイベントを開催し、発表者・聴衆あわせて10名の方にご参加いただきました。

【紹介された本】

別冊宝島編集部「本田宗一郎100の言葉」

池上彰「知らないと恥をかく世界の大問題2」

岩崎夏海「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」

道尾秀介「向日葵の咲かない夏」

湊かなえ「リパース」

チャンプ本には流通情報工学科4年の立花怜恩さんの紹介した「本田宗一郎100の言葉」が選ばれました。

図書館では今後もこうしたイベントを企画してゆく予定です。皆さんの参加をお待ちしています！！



⑧ 広島経済大学図書館
広島経済大学図書館エントランスホール<10月21日(月)開催>



<https://www.hue.ac.jp/news/library/b0b5mu00000082jd.html>

“第11回ビブリオバトルin広島経済大学”を開催しました

チャンプ本は末吉祐貴さんが発表した『毎年記憶を失う彼女の救いかた』（望月拓海著）に決まりました！

図書館エントランスホールにて、“第11回ビブリオバトルin広島経済大学”を開催しました。

5分という制限時間の中、4名の発表者たちがお薦め本について熱く語ってくれました。

チャンプ本に輝いたのは、末吉祐貴さんが発表した『毎年記憶を失う彼女の救いかた』（望月拓海著）。

ストーリー展開の面白さにはまり込んで、読書に没頭した様子が伝わってきました。

末吉さんは2年連続のチャンプとなりました！



<中国 E ブロック地区決戦>

主催:鳥取県大学図書館等協議会

●鳥取大学附属図書館<11月9日(土)開催>

https://twitter.com/TottoriU_Lib/status/1193056976684507137



鳥取大学附属図書館 (公式)

@TottoriU_Lib

【中央図書館】本日はビブリオバトル鳥取地区決戦にて、たくさんご観覧いただき、ありがとうございました!

発表者の方の惹きつける説明で、質疑応答も盛んに行われました。

また近いうちに展示なども考えていますので、気になる方は是非読んでみてくださいね!(k)



午後3:45 · 2019年11月9日 · Twitter Web Client



鳥取大学附属図書館 (公式) @TottoriU_Lib · 2019年11月9日

返信先: @TottoriU_Libさん

【中央図書館】本日のビブリオバトル紹介本。

「キッチンをノックする第三のドア」、「愛すべき最高のクソ小説」、「胃もたれしない短編」と、パワーワード尽くしでした!(k)

- ・『サードドア 精神的資産のふやし方』 アレックス・バナヤン著
- ・『六枚のとんかつ』 蘇部健一著
- ・『呼ぶ山』 夢枕獏著



1

2





図書館倶楽部主催 「全国大学ビブリオバトル2019 鳥取地区決戦（中国Eブロック）」に本学学生が出場しました。

令和元年11月9日(土)、鳥取大学附属図書館にて「全国大学ビブリオバトル2019鳥取地区決戦（中国Eブロック）」(主催：鳥取県大学図書館等協議会)が開催され、県内予選会を勝ち抜いてきた3名のパトラーが集結しました。本学からは大学祭で開催した予選会でチャンプ本を獲得した国際文化交流学科2年の松本悠平さんが出場しました。

このビブリオバトルでは、パトラーそれぞれが5分間で本を紹介し、パトラーを含めた来場者約30人が最も読みたい本に投票してチャンプ本を決めました。

松本さんは惜しくも首都決戦には進めませんでしたが、予選会の後に練習を重ねた成果を発揮して、すばらしいパフォーマンスをしました。

【今回紹介された本】 ◎印がチャンプ本

- ・『The Third Door 精神的資産の増やし方』 アレックス・バナヤン 著（東洋経済新報社）
- ・◎『六枚のどんかつ』 蘇部 健一 著（講談社）
- ・『呼ぶ山』 夢枕獏 著（メディアファクトリー）



△本学代表 松本悠平さん（国際文化交流学科2年）

<各予選会>

- ① 鳥取大学学生図書館ワーキンググループ
鳥取大学附属図書館<10月13日(日)開催>
- ② 公立鳥取環境大学 本楽部
公立鳥取環境大学 12 講義室<10月20日(日)開催>
- ③ 鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館
鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館 本館<10月20日(日)>開催



鳥取短期大学
TOTTORI COLLEGE

<https://www.cygnus.ac.jp/index.php?view=9073>

図書館倶楽部主催 「全国大学ビブリオバトル2019鳥取地区決戦（中国Eブロック）予選会」を開催しました。

令和元年10月20日（日）、大学祭企画のひとつとして、ビブリオバトルを本学附属図書館本館にて開催しました。

ビブリオバトルとは、発表者が読んでおもしろいと思った本を5分間で紹介し、2分間の質疑応答の後、その発表を聞いた観客が「どの本が1番読みたくなったか」を基準に投票を行い、チャンプ本を決める知的書評合戦です。今年は5名の学生パトラーが参加し、それぞれがおすすめする本の魅力を語りました。



△ビブリオバトルの様子

投票の結果、チャンプ本は、国際文化交流学科2年の松本悠平さんが紹介した『The Third Door 精神的資産のふやし方』（アレックス・バナヤン著・東洋経済新報社）に決定しました。松本さんは、11月9日（土）に鳥取大学附属図書館で開催される「全国大学ビブリオバトル2019鳥取地区決戦（中国Eブロック）」に出場します。応援よろしくお願いいたします。

【今回紹介された本】 ◎印がチャンプ本

- ・『響け！ユーフォニアム』 武田綾乃 著
(宝島社)
- ・◎『The Third Door 精神的資産の増やし方』 アレックス・バナヤン 著
(東洋経済新報社)
- ・『「一緒にいたい」と思われるリーダーになる。人を奮い立たせる50の言葉』 サイモン・シネック 著
(ダイヤモンド社)
- ・『海の上のピアニスト』 アレッサンドロ・バリッコ 著
(白水社)
- ・『りゅうおうのおしごと!』 白鳥士郎 著
(SBクリエイティブ)